

# 中原台の風

令和元年度第5号（通算297号）

—佐西学校だより—

令和元年8月9日発行

〔発行責任者〕

長崎県立佐世保西高等学校長 宅島 健司

## 佐世保西高文化の醸成

校長 宅島 健司

この表題で君たちは何を想像するでしょうか。西高祭に向けた文化の機運を盛り上げるために校長が文章を書いているなどと考えるのでしょうか。

10年以上前、熊本県立第二高等学校が飛躍的に進路実績を伸ばした時の進路部長で、現熊本県立湧心館高等学校の副校長である鶴山幸樹先生と、8月4日（日）にお会いし、思い出話に花を咲かせました。かつて、交流をしていた時に、先生の言葉で印象的だったのが、「一事が万事」、「歓喜の共有は、苦勞の共有から」などでした。

私は、進路実現、学力・成績の向上、部活動の活躍、学校行事の活性化、掃除等特別活動の充実、ボランティア活動の充実、端正な服装、高校生らしい爽やかな挨拶など、どれか一つが突出して優秀であるということはありません。恐らくどれ一つとっても、勝手に優れることはないと思います。それらの成果を上げるためには、先生方の指導・指揮・支援が必要条件であると思います。しかも、熱意とともに、計画的で真摯な努力する姿勢をもっての指導でなければなりません。また、生徒がそうであることの意義を認め、理解し、意識を高めてそうであるための努力を行うことが十分条件であると思うのです。両方相俟って、それぞれの教育成果が、全体として向上するのではないかと考えます。特別な誰かがすることではなく、皆でそうしようという機運が盛り上がらなければ、できることはありません。強制的に無理強いしてでもやらせることも必要であるかもしれません。しかし、それでは、本物ではないような気がするのです。それは「他律」でしかないからです。「他律」も大切ですが、本校の校訓である「自主自律」「積極敢為」に変化させ、達成させたいと思うのです。できない者や苦しんでいる者や前向きになれない者がいたら、「親和協調」して取り組んでほしいと思います。先生方の指導を受け（話を聞き）、それが生徒に真の意味として伝わり、理解され、生徒がそうありたいと願い、それに向け努力することで教育成果が上がると考えます。

これらを醸成するのが、学校文化であると思います。西高生は、部活動に励み、少なくとも毎日3時間の学習を確保し、学校行事に意欲的に取り組み、学校生活の様々なことを疎かにせず、自分の目標に向かって真摯な態度で努力する。そういう学校文化を構築したい、創造したいと思います。このような文化が醸成された時、入学してきた生徒が、その西高文化に触れ、触発され、自然と西高生として成長していく。それができた時、真の伝統校になるのではないかと思います。

毎日7時間の授業を疎かにすることなく主体的に参加し、理解し、身に付けるべく課題に取り組み、自己に必要な学習にも力を注ぐ。部活動に積極的に取り組み、どうすれば個々の技術が向上し、チームとしての力が発揮できるかを真剣に考え、追い求める。

掃除や学校行事や、日常生活をいい加減にすることなく、その意義を理解し、それに向かって意識を高め、周りとの協力して取り組むことができる。そのような雰囲気を作り出し、そう仕向けてくれるのが学校文化であると思います。佐世保西高は、そういう学校でありたい。

「一事が万事」と言います。一事を疎かにしない学校でありたい。

## 3学年 “待ってました！飛躍の夏さらなる高みを目指して挑む夏”

54回生は、受験生として最も辛い、しかしながら最も可能性を広げることのできる「飛躍の夏」の真只中にいます。受験生として苦しかったり、悩んだり、今の自分から逃げ出したいくなったり、そんな現実直面している54回生も多いと思います。この夏の努力、成果が受験の結果を大きく左右することは間違いありません。ここはグッと耐え、厳しい現実と堂々と向き合って自分自身を磨いて欲しいと願っています。



平戸学習合宿では、毎日11時間の学習に取り組んできましたが、今も平戸で学習に取り組んだ経験を生かし志望校に向けて努力していますか。学習合宿の成果は今すぐ実感できるものではありません。これからも平戸での努力を継続することができる者だけが、「飛躍の夏」後半で徐々に実感していくことになると思います。この「飛躍の夏」を大いに生かし、54回生全員が大ジャンプすることを願っています。 【第3学年主任 江口 友広】

## 2学年 “さらなる高みを目指して挑む夏”

55回生は今、高校生活の折り返し地点を通過し、高校生活後半戦へ突入しました。

この夏に、部活動、ふるさと創生大作戦、キャリア教育、ボランティア活動に精一杯取り組んでいることと思います。これからは、夏に挑んだことを『総括する』時期に入ります。総括するとは、全体を見渡してまとめることです。それぞれの取組みがバラバラのままでは、せっかく取り組んできたことが、意味あるものにはなりません。個々の経験をまとめ、その内容を『語る』ことができるようにしましょう。そうすることにより、おのずとこれからの目標が見えてくることでしょう。そして、その目標に向かって学習をスタートしていなければなりません。そこで、皆さんに取り組んでもらいたい項目について改めて述べてみます。

- ① 7月までの学力、学習への取り組みを分析し、11月の対外実力試験の目標を設定する。
- ② 後半のスタートをどうするか具体的に考え、それを実行する。
- ③ 学校行事には全員全力で取り組む。

主体的に学ぶ55回生の頑張りに期待します。

【第2学年主任 三好 啓介】

## 1学年 着実に歩（ステップ）を続けよう

先日、校内夏季学習会を実施しました。今までの平戸合宿とは違って、校内施設を利用して、短期間で、日中のみの実施となり、皆さんの「自主自律」の精神に依るところが大きくなりました。学習会での志や取り組む姿勢をしっかりとしつかりと継続しながら、オープンキャンパス等で目標を具体化していくこと、特に国英数の基礎基本をしっかりとしつかりと身につけることも合わせて、実り多い夏にしてください。夏季学習会で先生方が君たちに贈った言葉でもう一度気分を奮い立たせよう。「諦めるな夢を追え」「佐西プライド！」「努力する人は希望を語り怠ける人は不満を語る」「やるぞ！やるぞ！やるぞー！」「眠気も心の声 律するのではなく認めて向き合う」「いつやるの？今でしょ！」「勝負は一年生で決まる 向上心に火をつける！」「昨日の自分に勝つ」「やる時はやる！」「変えられぬのは過去と他人 変えられるのが未来と自分」「分からない箇所を克服せよ！」「No Study No Life！！」「平常心是道」「限界はあなた自身が作ります 限界突破」「未来を変える闘いから逃げるな」

がんばれ56回生！！

【第1学年主任 戸塚 邦彦】

## 平和への想い



地歴公民科 中倉 正

今年もまた8月9日がやってきました。今日8月9日は「長崎原爆の日」です。74年前の午前11時2分、長崎に原子爆弾が投下され、多くの方々が犠牲になられました。それから6日後の8月15日正午に天皇陛下の玉音放送(ラジオ放送)があり、15年にわたって続いた戦争が終わりを告げました。この戦争は、わが国はもちろん、他国に対しても大きな損害をもたらしました。ここに、過去の戦争と原爆で亡くなられたすべての方々に対し、心よりご冥福をお祈りいたします。

ところで、戦後74年が経った今でも、世界中の至る所でさまざまな事情により紛争が続き、多くの尊い人命が失われています。また、いまだに核戦争の危機が完全にぬぐいされていない状況にあります。さらに私たちの身のまわりでも、いじめや殺人・傷害事件など、他人の立場や命を尊重せず、身近な平和を乱す行為が後を絶ちません。こうした状況をふまえて、長崎県内の小・中・高校では、8月9日に「平和学習」を行い、戦争という過去の過ちを繰り返すことなく、永久に平和な国際社会を築き上げていくために、「私たちにできることは何か」を考える機会としています。

まず、戦争を知らない私たちができることは、「忘れないこと 語り継ぐこと 繰り返さないこと」であると思います。最後に紹介する“ことば”をとおして、私たち一人一人が戦争と平和について深く考え、そして戦争の悲惨さと平和の尊さをかみしめ、永久の平和を願う気持ちを強く持つ1ヶ月にしましょう！

日本の夏・八月は 六と九で十五だ 忘れない広島・長崎・終戦の貴重な体験 ~ながいまこと~

## 部活動結果報告

### <陸上部>

第74回国民体育大会陸上競技長崎県予選会

男子少年共通走高跳 第1位 小鳥居勇太、男子少年A200m 第2位 橋口悠祐

女子少年共通400mH 第2位 金子鈴、女子少年B100mYH 第2位 岩崎萌

女子少年B走幅跳 第2位 森愛里、第3位 廣重めかり

### <吹奏楽部>

令和元年度九州吹奏楽コンクール予選長崎県吹奏楽コンクール 銀賞

### <書道部>

令和元年度 第18回 長崎県高等学校文化連盟書道部門 揮毫大会

優秀賞 平野友梨 (九州大会出場決定)、佐多友香、山口喜美佳、野村萌花

第54回 弘法大師奉賛高野山競書大会

推薦 山下栄理、前田朋佳

特選 浦川優香、平野友梨

準特選 渡邊優月、高田遥加、北村亜依香、佐多友香

### <その他>

令和元年度長崎県高等学校総合文化祭図書部門

第15回ライブラリーフェスティバル県北地区大会

図書館広報誌コンクール 優良賞



## 第55代生徒会会長・副会長決定！

7月11日(木)、ウイングアリーナで立会演説会を開きました。今年には生徒会長候補2名、副会長候補3名の選挙となりました。どの候補者も学校をよくしたいという熱意にあふれた演説でした。投票の結果、以下のように決定しました。

【会長】 古賀 愛望 (こが あいみ)

【副会長】 土橋 拓哉 (つちはし たくや)

永木 美翔 (ながき みう)



こんにちは。この度生徒会長となりました、古賀愛望です。私は今までになかった新しい取り組みに挑戦し、笑顔あふれる佐世保西高校にします！

そのためにも、皆さんの意見が必要不可欠です。生徒会役員、そして西高生の皆さんと一緒に自分たちらしく佐世保西高校を盛り上げていきたいと思っております！

高校生活の中で、一番楽しかったと思ってもらえるように全力で頑張りますので、1年間、よろしくお願いいたします。  
【生徒会会長 古賀 愛望】

## 《8・9月の行事予定》

- 8/10 (土) 全統マーク(3年)
- 11 (日) 学校閉庁日(～16)
- 17 (土) 大学別模試①(3年、3校合同)
- 19 (月) 授業再開日 夏季実力テスト(1・2年)
- 20 (火) 夏季実力テスト(2年)
- 22 (木) スマホ・ケータイ安全教室(15:00～15:50、アリーナ)
- 25 (日) 佐世保地区ハンドボール1年生大会(本校)会場
- 26 (月) 「ふるさと創生大作戦」チーム発表・ポスターセッション(1・2年)
- 29 (木) 体育大会予行
- 30 (金) 体育大会準備
- 9/1 (日) 体育大会
- 2 (月) 体育大会代休
- 4 (水) 月曜日の授業
- 6 (金) 西高祭代休
- 7 (土) 西高祭1日目
- 8 (日) 西高祭2日目 第2回オープンスクール
- 9 (月) 西高祭代休
- 10 (火) 月曜日の授業
- 12 (木) いじめアンケート 防災避難訓練
- 14 (土) 進研マーク(3年) 進学ゼミナール
- 15 (日) 進研マーク(3年)
- 16 (月) 敬老の日
- 18 (水) 部室棟清掃
- 19 (木) 前期期末考査時間割発表
- 23 (月) 秋分の日
- 26 (木) 前期期末考査(～10/1)

